

広報

もっと身近に もっと知りたい

2017

11

November

とくべ



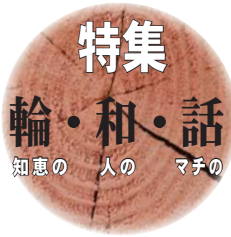
【特集】

誰でもできるパラスポーツを
体験してみませんか！ … 2

現代を生きる 古場 憲幸 さん … 4

【今月の表紙】

北海道医療大学連携講座
「いつまでも生き生きと暮らすために」
10月19日 詳細は p.23 にて



誰でもできるパラスポーツを体験してみませんか！

秋といえば、「食欲の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」と挑戦したいことが盛りだくさんあります。2020年にはオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。新聞やTVなど各メディアでもパラスポーツ（障がい者スポーツ）の話題も取り上げられたり、著名人・芸能人・アスリートがメンバーとなっ

ている「TEAM ^{チーム} BEYOND ^{ビヨンド}」といパラスポーツを応援するプロジェクトが立ち上がっています。

今号ではスポーツの秋、そのなかでもパラスポーツに注目し、町内でパラスポーツを指導・サポートしている「とうべつチャレンジドクラブ」を通して考えてみましょう！

とうべつチャレンジドクラブとは

町内には、いろいろなスポーツのクラブや連盟や少年団があり、自分がやりたいものを選び楽しむことができます。しかし、障がいのある人は簡単ではありません。障がいのある方にもスポーツを楽しむ環境をつくろうと、とうべつチャレンジドクラブは2013年4月から活動を開始しました。現在ポッチャやフライングディスク競技に取り組んでいます。

フライングディスクでは2015年には全国障がい

者スポーツ大会和歌山県大会にとうべつチャレンジドクラブから山岸伸存のぶやすさんが出場しました。

2017年10月28日から開催の全国障がい者スポーツ大会愛媛県大会には古場憲幸こばのりゆきさんが北海道代表選手として出場します。また、とうべつチャレンジドクラブ主催のイベントを数回行っていきます。「ポッチャ選手と対戦してみよう」や「ウィルチェアーラグビー体験会」などを企画・運営しています。

フライングディスク

フライングディスクは一般に「frisbee」といわれるプラスチックの円盤を投げて距離や正確性を競うスポーツです。日本では12種目ありますが、障がい者の大会では「ディスタンス」と「アキュラシー」の2種目です。

ディスタンス

3回投げてその中で最も遠く飛んだ距離を競う種目です。



全国大会に向けて練習に励む古場憲幸さん

練習をするクラブの選手

石川泰地たいちさん（左） 山岸伸存のぶやすさん（右）



アキュラシー

10回投げてアキュラシーゴールという内径0.915mの輪を通過した回数を競う種目です。

アキュラシーゴールまでの距離を5mまたは7mのどちらかを選んでエントリーします。

ボッチャ

ボッチャはヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。障がいによりボールを投げることができなくても、勾配具（ランプ）を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば競技を行うことができます。障がいの程度により4つのクラスに分かれます。

ボッチャの練習
ともひろ
池田友洋さん（左）



とうべつチャレンジドクラブ参加者・代表者の声

〔障がい者スポーツ選手〕



池田友洋さん

僕は下半身に障がいがあり、走ったり、飛んだりといった激しいスポーツはできません。高等養護学校に通っていた時、学校でボッチャが盛んに行われていたので、この競技のことは知っていました。とうべつチャレンジドクラブに所属した当初

は、フライングディスクをやっていましたが、現在はボッチャの面白さにはまり、ボッチャを専門に取り組んでいます。技術を磨くのも必要ですが、相手との駆け引きを頭を使いながら楽しんでいます。

〔障がいのある子を持つ母〕



石川清美さん

息子の泰地は障がいを抱えていて、なかなか運動・スポーツを行うことができなかったのですが、「とうべつチャレンジドクラブ」で泰地が楽しんでスポーツができることをありがたく思っています。町内に住

んでいて障がいを抱えている方やその家族の方に、このクラブの存在を知ってもらって、一緒に体を動かすことを楽しんでもらいたいと思っています。

〔とうべつチャレンジドクラブ代表〕



木村純一さん

障がい者スポーツは障がい者だけではなく、障がいを抱えていない方でも一緒になって楽しめるスポーツです。今はまだ障がいのある方と障がいのない方との壁はあります。しかし、一緒に何かをすることによって、その壁は乗り越えやすくなって

きます。その一つとして、とうべつチャレンジドクラブは、障がい者スポーツの体験会も行っています。

11月18日10時から白樺コミセンで障がい者スポーツ教室がありますので、ぜひこの機会に体験してみてくださいはいかがでしょうか？

※10月14日 取材

【お問合せ】

とうべつチャレンジドクラブ（代表 木村純一） 090 - 9083 - 0992



競技を楽しみ 自力を発揮!

こ ば のりゆき
古 場 憲 幸 さん

10月28日から愛媛県で行われる第17回全国障がい者スポーツ大会に北海道選手団の一員としてフライングディスク競技に出場する古場憲幸さんにお話を聞きました。

辛い過去を乗り越え

僕は 高校生の時にアスペルガー症候群と診断され、現在もメンタルクリニックに毎月1回通っています。気持ちの浮き沈みが大きかったり、人とのコミュニケーションを上手くとることができなかつたため、中学生の時には「いじめ」にあり、辛い学校生活を送っていました。当時太美にあった星槎国際高等学校への入学のタイミングで当別町に移住し、現在は「社会福祉法人ゆうゆう」が管理しているグループホームに一人で生活しています。高校生の時から「オープンサロン Garden」で仕事をするようになり、今は「コミュニティー農園ペこぺこのはたけ」で働いています。

運動嫌いがスポーツを楽しむ人に

フラともひろイニングディスクと一緒に働いている池田友洋君から3年くらい前に誘われて始めました。もともと運動は苦手だったので、上手くディスクを投げられるか不安でしたが、最

初の練習で総合体育館のアリーナの端から端まで飛ばすことができ、自分でも驚きました。



笑顔でインタビューに答える古場さん（右）と池田さん

障がい者スポーツでのフライングディスクは、飛距離を競い合う「ディスタンス」とディスクのコントロールでポイントを競い合う「アキュラシー」の2種目があります。最初の練習で遠くに飛ばせましたが、その後距離を伸ばせなかつたためディスタンスではなくアキュラシーをメインに練習してきました。アキュラシーは、5mまたは7m離れた内径0.915mの輪にディスクを10投投げ入れるのを通過した数でポイントを競います。過去2回の北海道大会では5m部門での出場でしたが、今

年は思い切って7m部門に挑戦しました。距離が長い分難しいですが、10月1日開催の第23回北海道障がい者フライングディスク大会で2位。10月28日から愛媛県で開催される全国大会では、1位を取りたいと思っています。でも、高得点や勝利を意識してしまうとプレッシャーで自分のプレーができなくなるので、競技を楽しむ事ができれば、普段の力を発揮できるものと考えています。

次なる挑戦へ

現在は障がい者の大会だけに出場していますが、いずれは健常者の大会に出場してみたいと思っていますし、障がい者・健常者が一緒になって楽しめる事ができたらいいなと思っています。

インタビューでは、辛い過去のこと話してくれた古場さん。今はたくさんの仲間と仕事もスポーツも楽しんでいます。

(10月11日取材)

当別町の 財政状況

皆さんの納めた税金は、どのように使われているのでしょうか。

平成28年度決算と平成29年度予算の上半期の執行状況などについて、お伝えします。

■ 問合せ 財政課財政係 (☎ 23 - 2331)

財政状況をホームページで 公表しています

当別町では毎年2回、「町の財政がどのような状態にあるのか」をお知らせするため、「収入及び支出の概況や住民負担の状況」などを説明した「財政事情説明書」を公表しています。

公表期間は11月1日から1年間です。

■ 町ホームページ

<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

平成28年度 各会計収支決算状況

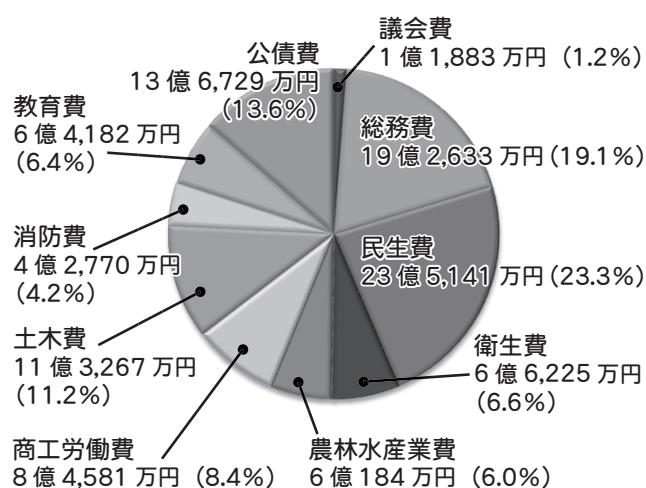
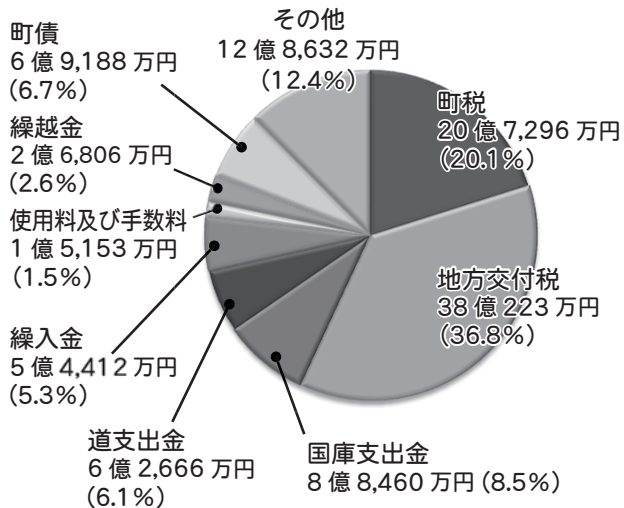
一 般 会 計

歳入 103億2,836万円

歳出 100億7,595万円

町税	町民税、固定資産税など
地方交付税	国から交付される自主財源
国庫支出金	国からの補助金など
道支出金	道からの補助金など
繰入金	基金（貯金）からの補足分
使用料及び手数料	施設使用料等の実費負担分
繰越金	前年度予算の残額
町債	町の借り入れ
その他	寄付金など

議会費	議会の運営費など
総務費	庁舎管理など
民生費	福祉経費や保育所運営費など
衛生費	ごみ処理、保健衛生事業など
農林水産業費	農地、山林、農道等の整備
商工労働費	商工業、観光事業など
土木費	道路整備や維持管理、除雪など
消防費	消防活動、救急救命など
教育費	学校維持管理、社会教育事業など
公債費	町債（借金）の返済



特 別 会 計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	実質収支額
国民健康保険	24億6,830	25億1,685	▲4,855
下水道事業	9億3,426	9億2,294	1,132
介護保険	14億8,241	14億3,159	5,082
介護サービス事業	6,892	6,779	113
後期高齢者医療	2億1,221	2億738	483

水 道 事 業 会 計

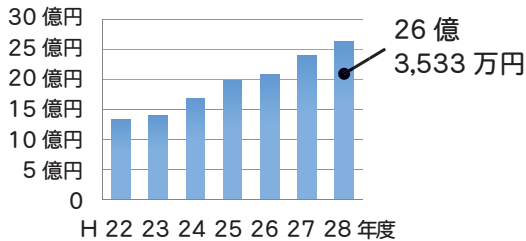
(単位：万円)

区分	収入	支出
収益的収支	7億1,403	6億7,781
資本的収支	4,257	1億5,137

基金と町債の状況

平成28年度末現在の基金と町債の残高は、次のとおりです。

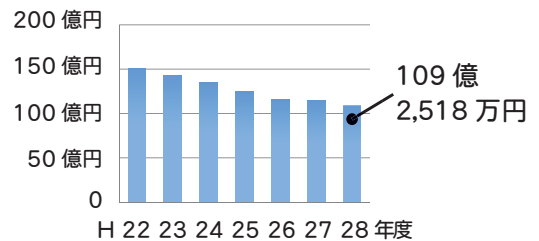
～基金残高の推移～



※基金とは

将来の多額の出費等に備え、あらかじめ用意しておくお金です。

～町債務残高の推移～



※町債とは

道路整備のように臨時的に多額の費用が必要となるときに、町が国や銀行などから借り入れる資金です。

平成28年度に取り組んだ主要事業

■ (仮称) 当別町道の駅建設工事 5億9,520万円

(仮称) 当別町道の駅実施設計に基づき、当別町道の駅建設工事のうち外構、地中熱ヒートポンプ設備、建築主体、電気設備、機械設備の工事を行い、直売所棟は3月に完成し引き渡しを受けました(道の駅棟工事は平成29年度も継続実施)。

■ 当別町生涯活躍のまちづくり基本構想策定事業 3,284万円

当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、当別町生涯活躍のまちを推進するため基本構想を策定しました(基本構想検討協議会の開催、首都圏居住者アンケート調査・関連事業者ヒアリング調査の実施、生涯活躍のまちづくりセミナーの開催)。

■ 高規格救急自動車整備事業 2,786万円

高規格救急自動車の更新を図ることで、車両整備の費用やそれにかかる時間が少なくなり、住民の救急需要に対し、安全に対応できる体制を維持することにより、救急業務の高度化、救急ニーズの多様化に対応可能となりました。また、新たに自動心臓マッサージ器を搭載し、心肺停止状態の傷病者に有効な心臓マッサージを施すことができ、住民に対し、高度な救命処置が可能となりました。



平成28年度末現在の財政状況

☆財政健全化法に基づく健全化判断比率

自治体の財政状況が健全かどうかを判断する指標として、健全化判断比率があります。

平成27年度に引き続き、平成28年度もいずれの数値も下回っており、早期健全化団体には該当しません。

指標	平成27年度 数値	平成28年度		
		数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計の単年度内の 収支、赤字・黒字の比率	赤字なし	赤字なし	14.36%	20%
連結実質赤字比率 全ての会計の単年度内の 収支、赤字・黒字の比率	赤字なし	赤字なし	19.36%	30%
実質公債費比率 自治体の借金返済に係る比率	14.7% (全道ワースト11位)	13.9% (全道ワースト16位)	25.0%	35%
将来負担比率 自治体の負担として将来必要に なる額の比率	107.4% (全道ワースト16位)	103.0% (全道ワースト16位)	350.0%	—

☆当別町財政運営計画の状況

本町は平成26年度より「第2期当別町財政運営計画」に基づき財政健全化に取り組んでおり、国が定めた4つの健全化判断比率による早期健全化団体には該当していませんが、そのうち実質公債費比率と将来負担比率が道内市町村の中でも高く、今後も継続して財政の健全化を進める必要があります。計画で定めた目標と平成28年度決算の状況は、右のとおりです。

	平成28年度	平成30年度 (目標値)
実質公債費比率	13.9%	12%以下
将来負担比率	103.0%	125%以下
地方債残高	109億円	110億円以下
財政調整基金残高	6.6億円	7億円超

平成29年度 予算の上半期執行状況

平成29年度予算、各会計の9月末現在の執行状況は次のとおりです。

会計名	予算額	収入済額 (収入率)	支出済額 (支出率)
一般会計	95億 3,585万円	50億 291万円 (52.5%)	41億 8,901万円 (43.9%)
うち平成28年度繰越明許費	7,687万円	6,084万円 (79.1%)	5,899万円 (76.7%)
特別会計	52億 7,638万円	20億 2,165万円 (38.3%)	20億 4,740万円 (38.8%)
国民健康保険	25億 6,209万円	8億 6,585万円 (33.8%)	10億 6,812万円 (41.7%)
下水道事業	9億 4,053万円	3億 6,049万円 (38.3%)	2億 8,872万円 (30.7%)
介護保険	14億 9,055万円	6億 9,810万円 (46.8%)	5億 8,665万円 (39.4%)
介護サービス事業	6,979万円	2,242万円 (32.1%)	3,414万円 (48.9%)
後期高齢者医療	2億 1,342万円	7,479万円 (35.0%)	6,977万円 (32.7%)
合計	148億 1,223万円	70億 2,456万円 (47.4%)	62億 3,641万円 (42.1%)
水道事業 会計			
収益的収入	6億 8,929万円	3億 3,615万円 (48.8%)	—
収益的支出	6億 6,517万円	—	1億 3,498万円 (20.3%)
資本的収入	8,182万円	458万円 (5.6%)	—
資本的支出	2億 806万円	—	7,379万円 (35.5%)

※平成29年9月末現在の執行状況です。

※予算額については、上半期における補正額及び繰越明許費（前年度から繰り越して使用することができる経費）を含んでいます。

※収入と支出の時期の違いにより、収入が一時的に不足している会計については、会計間で一時的な運用がされています。

平成28年度 人事行政の運営等の状況

人事行政における公平性と透明性を高めるため、当別町職員の給与状況等についてお伝えします。

▼問合せ 総務課人事係 (☎ 23 - 2330)

任免・職員数

(1) 採用および退職の内訳

区分	採用者数	区分	退職者数
一般行政職(初級)	2人	定年退職	10人
一般行政職(上級)	4人	勸奨退職	1人
技術職	2人	普通退職	1人
合計	8人	合計	12人

※退職者数は、平成27年度実績です。

(2) 職員数(各年4月1日現在)

区分	職員数	職員数		増減
		27年度	28年度	
一般行政	議会	3人	3人	0人
	総務	58人	52人	△6人
	税務	14人	13人	△1人
	民生	27人	24人	△3人
	衛生	15人	18人	3人
	農林水産	14人	13人	△1人
	商工	5人	5人	0人
	土木	15人	17人	2人
特別行政	教育	18人	19人	1人
公営企業等	水道	6人	6人	0人
	下水道	5人	5人	0人
	その他	10人	11人	1人
総合計		190人	186人	△4人

(3) 職員数の推移について

区分	H24	H25	H26	H27	H28
職員数	196人	194人	193人	190人	186人
増減	△4	△2	△1	△3	△4

職員の給与状況

(1) 職員の給料、諸手当について

① 給料(一般行政職員、月額)

区分	初任給(円)	経験年数			平均給料額	平均年齢
		10~15年	15~20年	20~25年		
高校卒	146,100	216,800	274,400	315,100	312,900	42.3歳
大学卒	178,200	255,300	302,300	356,300	297,400	39.9歳

② 諸手当について

◎ 扶養手当(月額)

区分	手当額	支給職員数
配偶者	13,000円	95人
配偶者以外	6,500円	平均額
配偶者無しで1人目	11,000円	19,200円
その他(満15歳~22歳の間加算)	5,000円	

◎ 住居手当(月額)

区分	手当額	支給職員数	
自己所有	8,000円	136人	
借家	家賃18,000円以内	7,000円を控除した額	平均額
	家賃18,001円以上	27,000円を限度に支給	14,600円

◎ 通勤手当(月額)

通勤距離が2km以上の職員を対象
 公共交通機関通勤者：6カ月定期等価格により一括支給
 車等による通勤者：通勤距離に応じて31,600円を上限に支給
 ・支給職員数 83人 ・平均金額 8,800円

(1) 勤務時間の状況について

勤務時間/週	始業	終業
38時間45分	8時45分	17時15分
休息時間	休憩時間	週休日
-	45分	土・日曜日

(2) 年次有給休暇の状況

総付与日数	総取得日数	職員数	一人当たり平均取得日数
7,247日	2,065日	186人	11.1日

(3) 職員の休業に関する状況

育児休業取得者数 3人

勤務時間・休暇状況等

◎ 平成28年度研修修了者 延べ117人

【内訳】

- ・北海道市町村職員研修センター主催の研修(管理能力研修、指導能力研修他) 30人
- ・石狩町村会主催の研修(中級職員研修他) 31人
- ・札幌広域圏組合主催の研修(新規採用職員後期研修他) 7人
- ・自主研修(新しい当別町史策定のための視察研修他) 2人
- ・庁舎内研修(職務替職員研修、メンタルヘルス他) 47人

職員研修の状況

職員の 人事評価

業績評価及び能力評価を実施しました。

《北石狩公平委員会の業務状況》

北石狩公平委員会への「勤務条件に関する措置の要求」「不利益処分に対する不服申し立て」は、ありませんでした。

◎期末勤勉手当（年額）

区分	支給月数	
期末手当	6月期	1,225月分
	12月期	1,375月分
勤勉手当	6月期	0,750月分
	12月期	0,850月分

・支給職員数 189人
・平均額 1,419,200円

※職務の級による役職加算あり（5～15%）

◎退職手当

勤続年	定年・勸奨	自己都合	
20年	25.55月分	20.44月分	・支給職員数 6人
25年	34.58月分	29.14月分	・平均額
35年	49.59月分	41.32月分	19,009,005円

※いずれも最高限度月数は49.59月分

◎管理職手当（月額）

区分	支給率	
部長職	給料月額18%	・支給職員数 31人
課長職	給料月額13%	・平均額 56,200円

◎時間外・休日勤務手当（月額）

勤務時間外や休日に勤務した場合に支給しています。

- ・支給職員数 174人
- ・平均取得時間 14.58時間/月
- ・平均金額 32,124円/月

◎寒冷地手当（年額）

区分	支給額	
世帯主の職員	扶養あり	116,800円
	扶養なし	65,300円
その他の職員	44,000円	

・支給職員数 188人
・平均額 84,700円

(2) 特別職などの給料等について

区分	給料月額	期末手当
町長	850,000円	年間3.3ヵ月分支給
副町長	700,000円	
教育長	610,000円	

(3) 特別職の報酬等について

区分	報酬月額	期末手当
議長	310,000円	年間4.2ヵ月分支給
副議長	260,000円	
議員	240,000円	



(1) 職員の分限及び懲戒処分の状況

- ・分限処分 1件
- ・懲戒処分の事案 なし

(2) 職員のサービスの状況

- 地方公務員法第30条に基づき、職員にはさまざまな義務（服務規律）が課せられています。
- ・服務規律違反の事案 なし

(3) 公務災害と通勤災害の状況

- ・公務災害認定の発生件数 なし
- ・通勤災害認定の発生件数 なし

(4) 福利厚生について

- ① 職員健康診断 181人
(総合健診 126人、健康診断 55人)
- ② 職員健康相談 36人
- ③ 当別町職員福利厚生会
【本人掛金】 月額×1,000分の5
北海道市町村職員共済組合
【掛金及び事業内容】 共済組合HPを参照
(<http://www.hokkaido-kyosai.jp/>)
北海道市町村職員福祉協会
【掛金及び事業内容】 福祉協会HPを参照
(<http://www.hokkaido-ctvfukuskyokai.jp/>)

職員の 処分・サービス・ 福祉の状況

教育委員会

info.

- ・管理課（役場内・☎23-2689）
- ・社会教育課（役場内・☎22-3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎23-3024）

だより



まなびのたね

学校の取り組みや出来事、教育委員会事業をご紹介します。

コミュニティ・スクールがいよいよ始動！



当別小・当別中を区域とする「学校運営協議会（愛称：当別コミュニティ・スクール委員会）」の第1回会議が10月18日に開催されました。「コミュニティ・スクール」とは学校運営協議会を設置する学校のこと、委員の構成は保護者や地域住民等。教育委員会と学校長の権限と責任のもと、保護者と地域住民等の学校運営への参画を促進し連携強化を深めることで、信頼関係を深め、地域と一体となって学校運営の改善や子どもたちの健全育成に取り組みます。学校運営協議会の規約内容や組織体制、今後の活動内容などは、その地域の状況に応じて決定され、各コミュニティ・スクールの活動状況等は、各小中学校のホームページを活用して提供されます。

西当別小・西当別中を区域とする「学校運営協議会（愛称：西当別コミュニティ・スクール委員会）」の第1回会議は11月20日に開催予定です。

いじめを根絶！ 標語コンクールで全道最優秀賞！



北海道教育委員会主催の「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール/いじめ根絶部門」に応募した当別中2年・石川伶さんの標語が、北海道で最優秀賞に選ばれました。石川さんの標語は後日、よつ葉乳業株の1ℓ牛乳パックの側面に掲載される予定です。おめでとうございます。

★石川伶さんの標語

「いやなことしない させない
ゆるさない」

小中学校の給食メニュー 当別高生が発案！

当別高校家政科食物調理コースの生徒6人が町内の学校給食のメニューを考案し、10月24日の給食では「スイステルシチュー」が提供されました。「スイステル」とはスウェーデン語で「姉妹」のこと。スウェーデンでよく食べらる「ミートボール」と当別の「いもだんご」をシチューにして姉妹都市関係を表現したそうです。他の日の給食には、「わんぱく当別笑顔とかぼちゃ」「らいおんスープ」も提供され、どのメニューも小中学生に大好評！当別高生は、「どのメニューも旬の素材を生かしました。当別産食材の素晴らしさを感じてもらえれば」とメニューに込めた思いを教えてくださいました。



西当別中1年B組の教室では、高校生からスイステルシチューにちなんだクイズが出題され、答えに驚く生徒もいました。

新着図書

学習交流センター

【一般書】

- ・「頼るな、備えよ、論戦2017」 櫻井 よしこ
- ・「雁にあらねど」 蜂谷 涼
- ・「物件探偵」 乾 くるみ

西当別

コミセン【児童書】

- ・「東大ナゾトレ」 東大謎解き制作集団
- ・「レッツとネコさん」 ひこ・田中
- ・「ブタのドーナツ屋さん」 谷口 智則

「絵本よみきかせ会」

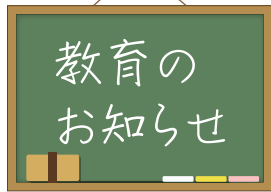
場所：ふくろう図書館



- ① 11月11日（土） ② 11月17日（金）
※時間はいずれも午前11時～11時30分

※図書修繕は、11月17日（金）

午前9時30分～11時



学校給食センター運営委員会委員を公募します

学校給食の適正かつ円滑な運営を図るため、学校給食センター運営委員会委員を募集します。

▼募集人数 1名

▼任期 平成29年12月22日～平成31年12月21日

▼報酬等 町の条例に基づき支給

▼応募要件 町立小中学校の児童・生徒の保護者

▼応募方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、応募の動機、学校給食全般に関する意見・考えを明記の上、郵送・持参・FAX・Eメールのいずれかの方法で応募してください(任意様式による)。

▼応募期限 11月17日(金)

▼問合せ 管理課給食センター係 (☎22-4401・FAX22-4402/〒061-0204 当別町若葉2224番地 / Eメール: kyusyoku@town.tobetsu.hokkaido.jp)

文化財調査審議会委員を公募します

当別町の文化財の保存、活用、指定等を行う当別町文化財調査審議会委員を募集します。

▼募集人数 3名

▼任期 平成29年12月20日～平成31年12月19日

▼報酬等 町の条例に基づき支給

▼応募要件 文化財の学識を有する方

▼応募方法 住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入した履歴書を提出してください(履歴書は返却しません)。

▼応募期限 11月30日(木)

▼応募先・問合せ 社会教育課文化財・町史編纂係 (☎22-3834)



3歳未満児第2子の利用者負担額(保育料)を無償化します

当別町では、幼児教育無償化に向けた取り組みの一環として、お子さんが多い世帯の経済的負担の軽減などを図ります。

★対象

保育認定を受けた3歳未満児^{注1}の第2子^{注2}。

★内容

平成29年4月より利用者負担額(保育料)を無償化します。

★問合せ 子ども未来課子ども係(ゆとろ内・23-3024)

注1) 3歳未満児とは、年度の初日(4月1日)において、3歳未満の子どものこと。

注2) 第2子とは、次に該当する子どものこと。

- ・市町村民税所得割額が57,700円以上(年収360万円以上)の世帯…就学前の認可保育所等に通園している子どものうち、最も年齢の高い子どもから数えて2人目。
- ・市町村民税所得割額が57,700円未満(年収360万円未満)の世帯…生計を一にする子どものうち、最も年齢の高い子どもから数えて2人目。

<無償化のイメージ>

	3歳未満児	3歳以上児
第1子	全額	全額
第2子	半額 → 無償化	半額
第3子以降	無料	無料

該当する方を推薦ください 当別町教育委員会表彰

教育委員会では、今年度の教育委員会表彰者の推薦を受け付けています。選考基準を満たしている方は、推薦調書を提出してください。過去に受賞歴がある方でも、対象となる場合がありますのでお知らせください。授賞式は平成30年2月下旬の予定です。

▼各表彰名・選考基準

◎教育功労表彰 当別町の教育行政に貢献された個人や団体。

◎教育功績表彰(芸術文化功績賞・スポーツ功績賞)

①国内コンクール(全国大会)等出場または全道コンクール(全道大会)等入賞の個人や団体。ただし、国・北海道またはこれに準じる団体の主催・共催のものに限る。

②10年以上にわたり芸術文化・スポーツ活動の発展に尽力し、芸術文化・スポーツ活動水準の向上

に貢献された個人や団体。

◎青少年善行表彰 他の模範となる善行を行った児童生徒または児童生徒による団体。

▼対象者 選考基準に該当する町民または活動拠点が町内にある個人や団体。

▼出場・入賞の期間 平成29年1月～12月

▼提出期限 12月15日(金)

▼連絡・問合せ 管理課総務係(☎23-2689/FAX23-3114)

第68回当別町文化祭

▼日時

11月3日(金・祝) 13時～17時
4日(土) 10時～17時
5日(日) 10時～16時
※3日と5日はお茶席があります。

▼場所 西当別コミセン

▼問合せ 社会教育課文化財・町史編纂係(☎22-3834)

衆議院議員総選挙開票結果

10月22日執行の第48回衆議院議員総選挙の結果をお知らせします。

▼当日有権者数 14,531人

▼投票者数 小選挙区 9,532人 (65.60%)
比例代表 9,530人 (65.58%)

▼詳細 当別町選挙管理委員会 (☎ 23 - 2330)

小選挙区 (届出順)

政党名	氏名	得票数
立憲民主党	池田 まき	4,065
	森山 よしのり	194
自由民主党	和田 よしあき	5,075
無効投票数	—	198

比例代表 (届出順)

政党名	得票数
公明党	1,032
新党大地	723
日本共産党	898
自由民主党	2,965
希望の党	1,016
日本維新の会	217
立憲民主党	2,262
幸福実現党	61
社会民主党	102
無効投票数	254

北海道健康マイレージ ポイントをためて応募しよう!

北海道では、道民一人ひとりの健康づくりに対する取り組みを推進し、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を図ることを目的に、行政・企業・関係団体が連携し北海道全体で「北海道健康マイレージ事業」を実施しています。

▼健康マイレージとは?

健康診断の受診や健康づくりの取り組みを行うことでポイントがたまります。6ポイントためて応募すると、協賛企業から特典がもらえます(応募多数の場合は抽選となります)。

▼対象者 20歳以上の当別町民はどなたでも

▼取組期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

▼参加方法

- ① ゆとろの健康推進係へ申し込む(または対象事業等へ参加する)。
- ② 「ポイントカード」と「健康チャレンジシート」を受け取る。
- ③ 健康づくりに関する取り組み(右表)を行い、ポイントシールを集める。
- ④ 合計で6ポイントたまったら、「参加登録申込・応募用紙」と「ポイントカード」で応募する。

昨年度、当別町では
227人が応募し、全員
に特典が当たりました。



★健康づくりに関する取り組みとは?

事業名	ポイント数
健康診断・各種がん検診(特定健診や職場健診、個人で人間ドックを受診)	1検診ごとに2ポイント
その他健康診断(骨粗しょう症検診やエキノコックス症検診、歯科健診)	1検診ごとに1ポイント
健診結果説明会(健診受診後の結果説明や特定保健指導)	1参加ごとに1ポイント
町が実施する健康づくりセミナーや運動サポート教室などへの参加	1参加ごとに1ポイント
健康福祉出前講座や食生活改善協議会主催の料理教室	1参加ごとに1ポイント
健康チャレンジ(自身で健康に関する取り組み目標を立て1カ月以上)の実施	1チャレンジごとに1ポイント

※ポイントシールは検診等の実施会場の他、検診結果や健康チャレンジシートの提出によりゆとろ窓口でお渡しします。

▼応募期限等

平成30年3月31日(必着、郵送可)

※応募は1人1回のみ。

▼参加申込み・応募先

保健福祉課健康推進係(ゆとろ内・☎ 23 - 4044)

平成 30 年度 「高校生の短期留学海外姉妹都市 ホームステイ研修事業」 参加者を募集！

【研修事業の概略】

■研修および滞在先 スウェーデン王国レクスンド市

■研修日程 平成 30 年 5 月中旬の 8 日間程度

※平常の通学期間中での研修となるため、学校を欠席していただく必要がありますので、あらかじめご了承ください。

■研修費用 研修費用は「約 30 万円」を目安とし、研修費用の 1/2 以内を町が補助します。

※パスポート取得費用、旅行保険、ホームステイ先での外出時の食事、単独行動の費用などは全額自己負担になります。

■スウェーデンに関する事前学習を行います

研修に参加する前に、スウェーデンに関する基礎知識を習得してもらうため、数回の事前研修を予定しています。

町では、人材育成基金を活用し、高校生の短期留学によるホームステイ研修事業を実施します。姉妹都市レクスンド市との交流などに参加したい高校生の応募をお待ちしています。

■詳細・申込み

企画課企画振興係 (☎ 23 - 3042)



【募集案内】

■対象者 応募締切日時時点で当別町に 1 年以上在住し、平成 30 年度に高校 2・3 年生になる者

■募集期間 11 月 1 日 (水) ~ 11 月 17 日 (金)

■提出書類 申込書 (写真添付)・作文 (日本語と英語) など。申込書は役場企画課に備え付けている他、町ホームページからもダウンロードできます。

■選考方法 1 次試験：書類選考、2 次試験：英会話等による面接試験 (12 月中旬を予定)

■その他 国際情勢やその他要素の状況により、やむを得ず事業を変更または中止することがあります。



水道のよくある質問

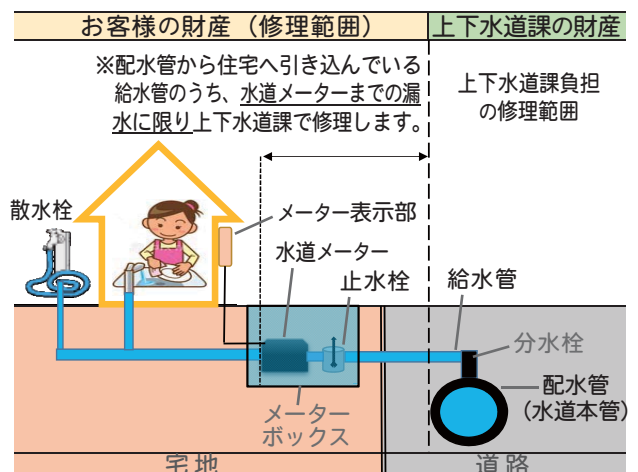
Q 水道管が凍結しました。どうしたらいいですか？

A 軽い凍結の場合は、部屋全体を暖めて自然に解けるのを待つか、凍結部にタオルを巻き、ゆっくりぬるま湯をかけてください。直接蛇口や水道管に熱湯をかけると、蛇口や水道管が破裂する恐れがあります。それでも水がでない場合は、町給水指定業者に修理を依頼してください。凍結対策として、「水抜き栓」による水道管の水抜きが効果的です。水抜き栓の種類にはハンドル、レバー、ツマミ、電動タイプなどがありますので、ご自宅の水抜き栓の種類を確認して操作してください。

■問合せ 上下水道課業務係 (☎ 22 - 2411)

Q 漏水しています。修理してくれませんか？

A 漏水している箇所によって「町 (上下水道課)」で修理するもの、「お客様」で修理を依頼するものがあります。散水栓や住宅内の水道管などを修理する場合は、お客様で町給水指定業者に依頼してください。水道本管については町で修理します。指定業者については、上下水道課に電話で問い合わせいただくか、町ホームページで確認できます。



税 務

年末調整説明会・消費税軽減税率制度説明会を開催します

札幌北税務署では、年末調整手続きの説明会を開催します。2人以上雇用している事業主、法人の青色申告者など、「源泉徴収業務」を取り扱う事業所などの担当者は必ず出席願います。年末調整手続きを行うことで、ほとんどの給与所得者は、その年の所得税の納税が完了するとともに、改めて確定申告を行う必要がなくなります。

当日は、平成31年10月1日から実施される消費税軽減税率制度の概略の説明もあります。

▼日時 11月15日(水)

13時30分～

▼場所 役場第二庁舎

▼問合せ 税務課税務係 (☎ 23-2332)

個 人 番 号

マイナンバーの証明書類

勤務先での年末調整や確定申告などで、マイナンバーの提示や記載が必要となる場合があります。マイナンバーを証明する書類は、①顔写真入りのマイナンバーカード ②平成27年10月に送付された通知カード ③マイナンバー入りの住民票のいずれかです。

いずれもお持ちでない方は、①のマイナンバーカードを申請しましょう(初回無料)。申請からお届けまで1カ月程度かかりますのでお早めに申請してください。②の通知カードの再交付は1枚500円の手数料とお届けまで1カ月程度かかります。

▼問合せ 住民課戸籍年金係 (☎ 23-2463)

保 健 所

12月1日は世界エイズデー & エイズ検査のお知らせ

世界エイズデーには、エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図る目的で定められています。エイズは発症する前に感染を知り治療をすることで、感染前と変わらない日常生活を送ることができます。次の日程でエイズ検査を実施します。

▼日時 12月6日(水)

10時～20時

※必ず電話で前日の正午までに予約してください(月～金曜日8時45分～17時30分)。

▼場所 江別保健所(江別市錦町4番地1)

▼料金 無料(ただし、渡航等のための健康診断目的の場合は有料)

▼その他

- ・検査は「匿名」で受けられます。
- ・上記日程以外でも検査を実施していますので、問合せください。

▼HIV検査申込み・HIVに関する相談・問合せ

江別保健所エイズ専用電話 (☎ 011-383-3449)

夜 間

町税と町営住宅使用料等の夜間窓口を開設しています

夜間窓口では、町税と町営住宅使用料(家賃)・駐車場使用料の納付に関する相談などをお受けしています。

■今月の夜間窓口(共通)

11月9日(木)・24日(金)

19時30分まで

▼場所・問合せ 町税窓口：税務課納税係 (☎ 23-2341)、町営住宅関係窓口：建設課管理住宅係 (☎ 23-3197)

配 布

援助や配慮が必要な方にヘルプマークとヘルプカードを配布します

外見からは分かりにくい障がいなどのある方が、周囲の方に配慮の必要性を知らせる「ヘルプマーク」を配布します。ヘルプマークの配布には手帳などの提示は不要ですが、氏名や必要な理由等を受付時に記載していただく必要があります。

▼配布対象 義足や人工関節を使用している、内部障がい・難病がある、妊娠初期の方など。

▼配布場所・問合せ 介護課障がい支援係(ゆとろ内) (☎ 25-2665)

ストラップ型のヘルプマーク



カードは町のホームページからダウンロードし、印刷して使用することもできます。



公 売

インターネット公売を実施します

税金の滞納により差し押さえた動産、不動産等を売却します。参加には事前に申込みが必要です。

▼申込期間 11月8日(水)13時～11月21日(火)23時

▼入札期間 ①せり売り(動産等) 11月28日(火)13時～11月30日(木)23時

②入札(不動産) 11月28日(火)13時～12月5日(火)13時

▼詳細 Yahoo!官公庁オークション特設ページ (<https://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>)

▼問合せ 税務課納税係 (☎ 23-2341)

請 求

戦没者等の遺族の方、特別弔慰金の請求はお済みですか

特別弔慰金は、国が戦没者等のご遺族の方に弔慰の意を示すため、戦後の節目の年に記名国債を支給する制度です。第十回特別弔慰金の請求期限が迫っています。

▼対象者

- ・戦没者の配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹（戦没者の死亡当時に生まれてきた者のみ）
- ・上記以外の戦没者の三親等内親族（戦没者の死亡時まで引き続き一年以上生計関係を有していた者のみ）

▼注意事項

- ・平成27年4月1日に公務扶助料、援護法による遺族年金等を受けているご遺族がいる場合は支給されません。
- ・続柄等の条件で順位が決まり、最先順位の1名のみ支給されます。

▼請求期限

平成30年4月2日（月）まで
※請求期間を過ぎると権利がなくなりますので、ご注意ください。

▼支給内容 額面25万円（5年償還の記名国債）

▼請求窓口・問合せ 保健福祉課福祉係（ゆとろ内・☎23-3019）

相 談

「女性の人権ホットライン」強化週間

11月13日から19日は「女性の人権ホットライン」強化週間です。夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシュアル・ハラスメントなど、女性の人権に関する悩みごとなどについて、法務局職員や人権擁護委員が電話相談時間を延長して対応します。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽に相談ください。

▼強化週間・相談時間等

- ・11月13日（月）～17日（金）8時30分～19時
- ・11月18日（土）・19日（日）10時～17時

▼専用相談電話

☎0570-070-810
ゼロナゼロのハートライン

▼主催 法務省人権擁護局

納 税

11月30日は国民健康保険税（第5期分）の納期限です

納期限までに納付しない場合には督促状が発付されたり、延滞金がかかる場合があります。病気や失業などのやむを得ない事情により、納期限までに納付することができない場合は、ご相談ください。

▼問合せ 税務課納税係（☎23-2341）

税 金

エルタックス（電子申告）をご利用ください

「エルタックス」とは北海道の法人道民税・事業税、地方法人特別税、市町村の法人市町村民税などの税金の申告や届出をインターネットを利用して電子的に行うシステムです。窓口に出かけずにオフィスや自宅から簡単に申告や届け出ができます。

▼詳細 一般社団法人 地方税電子化協議会ホームページ (<http://www.eltax.jp/>) 等で確認ください。

▼問合せ 北海道札幌道税事務所（☎011-204-5083）

募 集

北海道障害者職業能力開発校 平成30年度入校生募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生（訓練期間1年または2年）を募集しています。

▼願書受付期間 11月1日～11月20日（消印有効）

▼選考日 12月4日（月）

▼詳細・問合せ 北海道障害者職業能力開発校（砂川市焼山60番地・☎0125-52-2774）または最寄りの公共職業安定所。

◎平成30年度入校			平和を仕事にする 陸海空自衛官募集
募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男子	11月15日（水） 締切	11月18日（土）～20日（月） のいずれか1日
	18歳以上27歳未満の女子	12月13日（水） 締切	12月16日（土）・17日（日） のいずれか1日
高等工科学校生徒	中卒（見込） 17歳未満の男子	12月13日（水） 締切	12月16日（土）
★ 当別で募集説明会開催！ 11/19（日）午前10時～正午 白樺コミセン、午後2時～4時 西当別コミセン			
江別地域事務所では自衛官募集等に関する説明を実施しています。 江別市野幌町40-15 G&Tビル2F（月から金 午前9時～午後5時）			
▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955 役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209			

● 防犯協会ニュース

当別町防犯協会事務局
☎23-2711

◇その電話、オレオレ詐欺かもしれません

「還付金がある」「会社の金が入ったカバンをなくした」などと金銭にからむ電話はオレオレ詐欺かもしれません。絶対に他人に現金やキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えたりせず、一度電話を切りましょう。落ちついてまずは家族へ確認、110番に連絡するなど、犯罪に遭わないようにしましょう。

◎平成29年刑法犯発生状況（9月末現在）

侵入窃盗	部品狙い	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
6件	5件	5件	0件	15件	4件

食改さんの「当別産野菜 たっぷり料理講習会」

ご家庭でも美味しくて簡単に作れます！ 参加者には食生活改善協議会と町が協同で作成した「当別産野菜たっぷりレシピ集」を差し上げます。

【日程1】

▼日時・場所 11月17日(金)
10時～13時、ゆとろ

▼メニュー 野菜たっぷり黒豆
ちらし、はんぺんふわふわ団子
スープ他2品

▼申込先 町食生活改善協議会
(長嶋・☎/FAX23-0532)

【日程2】

▼日時・場所 11月22日(水)
10時30分～13時、西当別
コミュニティーセンター

▼メニュー 大根じゃこごはん、
鶏肉と野菜いっぱいのお宝袋
他2品

▼申込先 町食生活改善協議会
(有澤・☎26-2905)

<共通事項>

▼定員 各日とも先着20名

▼参加料 1人200円(食材費)

▼持ち物 エプロン、三角巾、筆
記用具

▼申込期限 11月15日(水)

*託児もありますので、お問い合わせ
ください。

地域福祉町民セミナー どなたでも参加ください

急激な高齢化などを背景に、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスを提供し、地域全体で支える仕組みとして「地域包括ケア」の体制づくりが必要とされています。地域の医療に焦点をあてた町民セミナーを実施します。

▼テーマ「住み慣れた町で健康に暮らし続けるために～上手な医療のかかり方～」

▼日時・場所 11月19日(日)
10時～15時、ゆとろ

▼内容

【第1部：10時～】

講演①「最期まで地域で暮らすための上手な医療のかかり方」

・講師 札幌市医師会東区支部長
三木 敏嗣 氏

講演②「日常の診療から見た上手な予防を考える」

・講師 田園通りさわぎき医院
澤崎 孝司 氏

【第2部：13時30分～】

ワークショップ

「当別の地域包括ケアを考えよう」
・話し合いながら学びを深めます

▼参加料 無料

▼申込期限 11月10日(金)

※お弁当(800円)をあっせんしますので、希望の方は合わせてお申し込みください。

▼申込み・問合せ 保健福祉課
健康推進係(ゆとろ内・☎23-4044)

認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援団を「認知症サポーター」といいます。認知症があっても誰もが暮らしやすい町をつくるために、認知症の症状や接し方を学び、一緒に日常生活に良い体操(NYT)をしましょう。申込みは不要。直接会場にお越しください。

▼日時・場所 11月13日(月)
18時～19時30分、ゆとろ

▼参加料 無料

▼その他 参加者には、テキストと認知症サポーターの証「オレンジリング」を差し上げます。

▼問合せ 町地域包括支援センター(ゆとろ内・☎25-5152)

1日コックさん

▼日時 11月15日(水)
11時30分～(無くなり次第終了)

▼出店者・メニュー

ニコニコばあば「秋のたっぷり野菜」、一食500円

▼場所・主催 オープンサロン
Garden(☎22-0775)

広 告

フロンティアになれるまち 当別の住まいづくりを語ろう

誰もが住みたいくなる当別町の住まい・まちづくりについて考え、まちの魅力を引き出すためのシンポジウムです。

まちの資源である「若者」「起業」「福祉」の3つの視点から、当別町の可能性について語り合います。

▼日時 11月11日(土)、14時～16時30分(開場:13時30分)

▼場所 田西会館

▼参加料 無料

▼内容

①講演「フロンティアになれるまち・当別の可能性」

浅沼 静華 氏(㈱らくらホールディング代表取締役)

萱野 聡 氏(㈱サクセスボード代表取締役/北海道大学新渡戸カレッジフェロー)

②トークセッション

「若者の活躍・起業の可能性・先進的な福祉」

・ホスト 宮司正毅当別町長

・セッションパート 町内の若者・起業家・福祉関係者他

③パネルディスカッション

「まち・住まいづくりに必要なこと」

▼主催 当別町、一般財団法人自治総合センター

▼後援 総務省

▼申込み・問合せ

建設課管理住宅係(☎23-3197/FAX23-3206/Eメール:kensetsu3@town.tobetsu.hokkaido.jp)

※全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施します。

年金

読んで得する年金・国保のお話

国保

【11月30日は「年金の日」です!】

「ねんきんネット」を利用すると、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給額を試算することもできますので、この機会にご利用ください。詳しくは日本年金機構のホームページをご覧ください。詳しくは日本年金機構のホームページをご覧ください。お近くの年金事務所にお問合せください。

【社会保険料(国民年金保険料)控除証明書について】

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となり、控除を受けるには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。平成29年1月～9月に保険料を納付した方は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収書)を添付してください。平成29年10月～12月に今年始めて保険料を納付した方には、来年の2月上旬に送付されます。詳細等は、「ねんきん加入者ダイヤル0570-003-004(受付期間:平成30年3月15日まで)」にお問合せください。

■年金事務所出張相談所の開設

・日時 11月21日(火) 10時～15時

・場所 商工会館(錦町) ・主催 札幌北年金事務所
※年金相談は予約制です。代理人が相談する場合は、委任状・身分証明書が必要です。

(相談予約専用ダイヤル ☎011-717-4133)

▼国民年金についての問合せ

住民課戸籍年金係(☎23-2463)

【国民健康保険の加入・脱退手続きは、お済みですか】

国民健康保険は市町村が運営し、職場の健康保険などに加入していない方はすべての人が加入する制度です(これを“国民皆保険”といいます)。

職場を退職し健康保険などを喪失したときは、喪失後14日以内に社会保険等資格喪失証明書を持参し、役場の国保窓口で『加入手続き』を行ってください。また、会社などに就業し、国民健康保険以外の保険に加入した場合には、『脱退の手続き』が必要です。

加入・脱退ともに、自動的に保険が切り替わるものではありません。ご自身での手続きが必要です。

☆こんな場合も……

例えば退職後、国保に未加入のままで過ごし、けがや病気などで病院にかかる時に国保の加入の届け出をしたとしても、国保の加入日は届け出をした日ではなく職場の健康保険が切れた日(退職日の翌日)となります。この場合、未加入期間分の国保税がかかります。この場合、未加入期間分の国保税がかかります。この場合、未加入期間分の国保税がかかります。

また、既に他の健康保険に加入しているのに、脱退の届け出が遅れ、国保の保険証で病院にかかっていた場合などは、かかった医療費を返還していただくこととなりますので、加入・脱退等の手続きは、なるべく早く済ませましょう。

▼国民健康保険の問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-2467)

ふれあい
倉庫



当別産のほうき草で
ミニほうきを作ろう

テーブルの上のお掃除に便利！
申込みの上、汚れてもいい服装で
軍手を持参してください。

▼日時 11月23日(木・祝日)
9時30分～正午

▼講師 ほうき草生産者 竹田信
子さん

▼参加料 500円(材料費含む)

▼申込期限 11月17日(金)
※先着順、定員になり次第締め切
ります。

▼申込み・問合せ ふれあい倉庫
(☎ 27 - 6600)



全日本年金者組合当別支部
合同作品展

組合員や協力者が1年間作り
上げた手芸・絵手紙・書道・写真・
押し花・切り絵などの作品を展示
します。

▼日時 11月11日(土)・12
日(日)、10時～16時

▼問合せ 相馬 (☎ 23 - 0476)

★地場産品物販コーナーの
営業時間が変わります

11月から3月は
10時から17時まで

当別観光情報プラザ F I K A
クリスマスワークショップ

①ダーラヘスト(幸せを呼ぶ馬)
のブローチとマグネット作り
粘土で型抜きしたダーラヘス
トに色塗りもします。

11月16日(木) 14時～
(11月14日(火) 申込期限)

②クリスマスには欠かせない！
ホットワイン作り

北欧の冬の定番ホットスパイ
スワイン(グレッグ)を作りま
す(ジュース等のノンアルコー
ル飲料も用意します)。

11月30日(木) 14時～
(11月26日(日) 申込期限)

<共通事項>

▼参加費 各600円

▼定員 各日とも先着6名

▼場所・申込み等

F I K A (☎ 27 - 5388)

広 告

広 告

広 告

広 告

当別町ミニバレー大会

ミニバレーを通じて、世代間交流による親睦を深めましょう。

▼日時

11月19日(日) 9時～

▼場所 総合体育館

▼種目

- ①混成(男子)の部(アスリートコース、エンジョイコース)
- ②女子の部(エンジョイコース(初心者・職場の仲間等)のみ)

▼参加料 1人300円

※当日に納入してください。

▼申込方法 申込用紙(総合体育館へ備え付け)と選手名簿をFAXで申込み下さい(21時以降の送信はお控えください)。

▼申込締切 11月10日(金)

▼主催 当別町ミニバレー協会

▼申込み・問合せ 中多 ☎090-6266-7584/FAX27-5207

ふれ・スポ・とうべつ ドッジボールマッチ in 当別

子どもも大人もドッジボールで楽しく、いい汗かきましょう!

▼日時 11月25日(土)

午前8時45分受付、9時開会式

▼場所 総合体育館

▼対象 小学生低学年の部(1～3年、種目はドッジビー)・高学年の部(4～6年)、中学生の部、一般の部(高校生以上)

▼チーム編成 7名(10名まで登録可)。

▼参加料 小・中学生1チーム700円、一般1チーム1,000円

▼申込締切 11月16日(木)

※申込書は総合体育館・西当別コミセンにあります。

▼申込先・問合せ NPO法人ふれ・スポ・とうべつ事務局(総合体育館内) ☎22-3833/FAX22-3832

12月5日(火曜日)には 移動献血車が来町します

- ① 9時～11時 下段モータース(樺戸町)
 - ② 12時30分～15時 役場
 - ③ 15時30分～16時30分 北石狩農協本所(錦町)
- ▼問合せ** 保健福祉課福祉係
(ゆとろ内) ☎23-3019

人工肛門、人工膀胱の方へ 医療講演会・装具展示説明

- ▼日時** 11月12日(日)
- ・装具展示・説明 12時45分～
 - ・医療講演会(受付:13時開始) 13時30分～16時
- ▼場所・参加料** 札幌市身体障害者福祉センター(札幌市西区二十四軒2条6丁目)、無料
- ▼主催・問合せ** 日本オストミー協会札幌支部(中山) ☎011-764-2824

広 告

広 告

広 告

広 告

ご寄附・寄贈をいただきありがとうございました



障がい者就労で使用する物品を寄贈いただきました

ハヤカワ建設株式会社（岡隆哉代表取締役）より、水道メーターを分解して廃棄するための作業台と工具が町へ寄贈されました。町の水道事業では、新たに障がい者就労支援事業として、障がいのある方に水道メーター分解を依頼しますが、その作業が安全かつ簡単にできるよう特別につくられた作業台と工具です。大切に活用させていただきます。



当別ロータリークラブ 泉亭会長

当別ライオンズクラブ 白井会長



当別町高校生等奨学金運営協議会へ寄附いただきました

当別ライオンズクラブから40万円、当別ロータリークラブからこれまでの寄附に加えて3万円が標記協議会へ寄附されました。当別町高校生等奨学金は、10月に当別ロータリークラブ奨学金から名称変更された制度で、経済的理由により就学が困難な高校生等を対象にした奨学金制度。今後は、当別ロータリークラブ・当別ライオンズクラブ・当別町の三者によって

☆当別町ふるさと納税へ

▼渡邊恭代さんより 50万円
※他にもたくさんの方にご寄附いただきました。氏名等は町ホームページにも掲載しています。

■ 9月1日～9月30日納入分計 1,653人・2,184万300円
ご寄附いただきました。

☆当別町社会福祉協議会へ

▼青山敬司^{けいじ}さんより 10万円
▼三宅麗子^{れいこ}さんより 5万円
▼成田修三^{しゅうぞう}さんより 5万円
▼前川サチ子^{さちこ}さんより 3万5,000円

運営していきます。寄附された資金は、当別町の未来を支える子どもたちの育成のために活用されます。ありがとうございました。

広 告

広 告

広 告

催し
生活
募集
教養・資格
子育て
その他

相談・つどい

日時 / 場所	申込み
● 法律相談 (顧問弁護士) 11月2日(木)・12月7日(木) 13時30分～ ゆとろ	保健福祉課福祉係 (ゆとろ・☎ 23-3019)
● 消費生活相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～15時 役場	環境生活課町民生活係 (役場・☎ 23-3209)
● 介護相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎ 25-5152)
● もの忘れ相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ	
● 障がい相談 毎週月曜日～金曜日 9時～17時 ななかまど	障がい者総合相談支援センター ななかまど (☎ 23-1917)
● 心配ごと相談 11月30日(木) 13時～16時 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎ 22-2301)
● 女性の健康相談 11月14日(火) 13時30分～15時30分 江別保健所	江別保健所 (☎ 011-383-2111)
● 心の健康相談 11月10日(金) 13時30分～16時 江別保健所	
● 断酒会のつどい 11月6日(月)・11月20日(月) 18時～21時 ゆとろ	江別保健所 (☎ 011-383-2111) 夜間・工藤 (☎ 22-2510)

交通安全情報

● 冬の交通安全運動は

11月11日～20日です

交通遺児育英事業の一環として「黄色い羽根街頭募金」が、9月23日、樺戸町婦人会の協力により町内商業施設前で実施され、10,346円が集まりました。この浄財は、交通遺児の小中高生の学費支援に充てられます。ありがとうございました。

(町交通安全推進委員会・☎ 23-2711)
平成29年交通事故累計(9月末現在)

	H 29年	H 28年	増減数
発生件数	19	9	10
死者数	0	0	0
傷者数	21	12	9

■ 人の動き 10月1日現在 ■			
() は前月との比較			
人口	16,434 人	(33人減)	
世帯	7,663 世帯	(11世帯減)	
男	7,999 人	(12人減)	
女	8,435 人	(21人減)	

広 告

広 告

広 告

HOT

コミュニケーション

町の歴史を読み解く



当別町の開拓に大きく関わった吾妻家から昨年寄贈された古文書をはじめ、町内に残るさまざまな資料から時代背景を読み解く、歴史学習講座が開講しました。

第1回目は、町歴史研究専門員の倉田守さんから古文書を読み解くための基礎知識を学びました。学習会は、来年3月までに全7回開催予定で、日程は広報9月号をご覧ください。(9月30日)

吹奏楽団の指揮者を体験！



当別アンサンブルファミリーの「第20回定期演奏会」が白樺コミュニティセンターで開催されました。20回記念の企画は「おはなしクラシック」。モンゴルの民話「スーホの白い馬」を、テレビでもおなじみの金田一仁志さんの「語り」と藤女子大生の「影絵芝居」、吹奏楽の音色もコラボし、観客はくぎ付けでした。指揮者を体験できるコーナーでは、観客の4人が指揮者に挑戦。体験した当別小2年の清水愛叶君は、「棒を振って、演奏を動かすのが楽しかった」と目を輝かせて教えてくれました。(10月1日)

神居尻の山を駆け上がれ！



山野を走る中長距離走で山岳レースともいわれるトレイルランニングが当別町で開催されました。コースは道民の森神居尻地区の登山道で、昨年につき2回目の今年は天候も良く、この時期としては温かい気温の中でレースは行われました。参加者は120人で、10km・25kmのコースにそれぞれ分かれ、登山者が見守る中、山道を疾走しました。トレイルランニングとコラボ企画の札幌発当別バスツアーへの参加者も多く、レースの後にふと美銘泉で汗を流し、夕食をとり、当別での1日を満喫しました。(10月8日)

広告

広告

広告

広告

道の駅で初イベント



9月23日にオープンした「北欧の風 道の駅とうべつ」で初イベントが開催されました。北海道植樹祭の一環で、木工体験や木工品の展示販売がテント内に並ぶ「ミニテント村」は、森林を育む・親しむ「木育」を目的にしたもの。冷たい風が吹きつけるあいにくの天気でしたが、若手の狩猟愛好者が集まる「ハンターズベース北海道」のブースでは、札幌から遊びにきていた井上奏さん（小2）は鹿角アクセサリー作りを体験。「鹿の角に開けた穴に2本のひもを通すのが、難しかった」とお話ししてくれました。（10月15日）

介護状態にならないために！



町教育委員会は「いつまでも生き生きと暮らすために」をテーマに北海道医療大学との連携講座を開催しました。講師の池森康裕助教（北医大福祉学部）は介護が必要となる原因として「転倒・骨折」が5位以内にあり、健康的な生活を送るためには、下半身を鍛える適度な運動とタンパク質の摂取が大切だと講演しました。講座では、セラバンド（ゴムバンド）やバランスディスクという道具を使った下半身の運動を実践したり、タンパク質の摂取を簡単に補えるプロテインの試飲も行われました。（10月19日）



廣 告

廣 告

廣 告

廣 告

健康ひろば

子どもの健康に関すること 保健医療係 ☎ 23 - 2346

行事	日時	場所
4カ月児・10カ月児健診・BCG接種 (13:45~)	11/9(木) 13:00~14:00	ゆとろ
	12/7(木) 13:00~14:00	ゆとろ
1歳6カ月児・3歳児健診	11/10(金) 13:00~14:00	西コミ
歯科健診・フッ素塗布	12/13(水) 13:00~15:00	ゆとろ
ばくばく教室(離乳食教室)	11/14(火) 10:00~11:30	ゆとろ
すくすく相談	11/29(水) 10:00~16:00	ゆとろ

予防接種(個別) 保健医療係 ☎ 23 - 2346

●小児期定期予防接種
4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT・小児肺炎球菌・B型肝炎・日本脳炎

●高齢者肺炎球菌予防接種
今年度65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、60~64歳で障がいのある方が対象。

●インフルエンザ予防接種
実施期間は10月1日~12月31日。
小児期は、生後6ヵ月~中学3年生の方。高齢者は65歳以上の方、60~64歳で障がいのある方が対象。

これらの予防接種を下記の実施医療機関で実施しています。

実施医療機関 実施医療機関へ事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号	予防接種					健診	
		4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT	小児肺炎球菌・B型肝炎	日本脳炎	高齢者肺炎球菌	インフルエンザ 小児期 高齢者		特定健診・後期高齢者健診・肝炎ウイルス検診
おくやま内科・外科クリニック	27-5522				●	小学生~	●	●
勤医協当別診療所	23-3010	●		●	●	小学生~	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25-3151	●	●	●	●	1歳~	●	●
田園通りさわぎ医院	25-2055	●	●	●	●	1歳~	●	●
とうべつ整形外科	25-5040			6歳~	●	6ヵ月~	●	
とうべつ内科クリニック	22-1313				●		●	●
ふとみクリニック	25-3800					小学生~	●	
堀江病院	22-3111			6歳~	●	小学生~	●	●
北海道医療大学病院(札幌市北区)	011-778-7575				●		●	特定健診のみ

各種検診 健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
とうべつ総合健診	11/5(日) 7:00~14:00	ゆとろ
バス送迎検診	11/8(水) 7:55~8:10	西コミ
	12/5(火) 7:55~8:10	ゆとろ

ゆとろへ事前にお申込みください。

個別健診(町内) 健康推進係 ☎ 23 - 4044

特定健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診を下記の実施医療機関で実施しています。

健康に関する相談や教室 健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
健診結果説明会	11/22(水) 9:30~12:00	ゆとろ
	11/30(木) 9:30~12:00	
	12/15(金) 9:30~12:00	

予防接種・検診の詳細は、町ホームページまたは「ゆとろ発信!健康だより」などでご確認ください。

広 告

広 告



急病時・夜間の受診先

■ 町内の救急当番医

内科

日	月	火	水	木	金	土
			11/1 堀江	2 堀江	3 勤医協	4 スウェーデン
5 堀江	6 堀江	7 堀江	8 堀江	9 堀江	10 堀江	11 勤医協
12 とうべつ内科	13 堀江	14 さわざき	15 堀江	16 堀江	17 堀江	18 堀江
19 勤医協	20 スウェーデン	21 堀江	22 堀江	23 堀江	24 堀江	25 堀江
26 堀江	27 勤医協	28 とうべつ内科	29 堀江	30 さわざき	12/1 堀江	2 堀江
3 堀江	4 堀江	5 勤医協	6 スウェーデン	7 堀江	8 堀江	9 堀江
月～金曜日		19時～21時				
土曜日		14時～17時				
日曜日・祝日		9時～12時、14時～17時				

■ 江別市夜間急病センター

内科 小児科

急病で比較的軽い病状の方の応急処置などを行います。

- ・ 受付時間 18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
- ・ 電話番号 011 - 391 - 0022（江別市錦町14-5）

急病時の相談先

■ 北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間検索できます。

- ・ フリーダイヤルは 0120 - 20 - 8699
- ・ 携帯電話からは 011 - 221 - 8699
- ・ インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

■ 北海道小児救急電話相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

- ・ 受付時間 19時～翌朝8時
- ・ 電話番号 011 - 232 - 1599 または #8000

インフルエンザにご用心！

インフルエンザは、毎年流行を繰り返す感染症の一つです。重症化しやすく、肺炎など合併症を起こすこともあるので、早めの予防対策が必要です。

■ せきエチケットを身につけましょう

インフルエンザの主な感染は、せきやくしゃみの際に口から出るウイルスが含まれる小さな水滴（飛沫）によるものです。感染対策のために、せきエチケットを身につけましょう。

- ① 普段からせきやくしゃみをするときは他の人から顔をそらす。ティッシュなどで口や鼻を覆う。
- ② せきやくしゃみが出るときは、できるだけマスクを着用する。
- ③ 鼻水やたん等を含んだティッシュは、すぐにゴミ箱へ捨てる。

■ 外出後は手洗いしましょう

特に人が多く集まる場所から帰ってきた時には、手洗いを心がけましょう。アルコールを含んだ消毒薬も効果的です。

■ 十分な休養とバランスのよい食事を心がけましょう

からだの抵抗力を高めるために、十分な休養をとりましょう。また、栄養バランスのよい食生活が欠かせません。日ごろから心がけましょう。

■ インフルエンザ予防接種を受けましょう

予防接種によってすべての人が感染しなくなるわけではありませんが、発症しても重い症状になるのを防ぐために有効です。当別町では65歳以上の高齢者の方、生後6カ月から中学3年生までの方に対して、インフルエンザワクチンの接種費用を補助しています。インフルエンザの型は変わりますので、毎年接種することが望まれます。

▼詳細 保健福祉課保健医療係 ☎23 - 2346

廣 告

Town Topics

タウントピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。
広報秘書課広報広聴係 ☎ 23 - 3069

広報 10月号 p.2-p.3の「所信表明二期目の意気込み」に掲載の写真「認定子ども園 当別夢の国幼稚園での夕涼み会」は「ふとみ保育所での夕涼み会」の誤りでした。お詫びして訂正させていただきます。



体育の日にちなんで初イベント！

10月9日 当別町総合体育館

当別町スポーツ推進委員協議会とNPO法人ふれ・スポ・とうべつが主催する「スポーツフェスティバル」が初開催されました。スポーツ吹矢を初めて体験した吉園日和さん（西当別小6年）は「意識を集中してよしぞのひより的の中心を狙うのが楽しい」、弟の架君（同小4年）は、「かける的から少しずつ離れて矢を吹いても、的に当たった！」と吹矢の魅力を教えてくださいました。バウンドテニスやバドミントンの他にもさまざまなスポーツや体力測定、幼児遊びコーナーもあり、こどもからお年寄りまでが体育の日を満喫していました。



ツアーガイドは町長！

10月14日 北欧の風道の駅とうべつ 他

国道275号沿線の当別町、月形町、浦臼町、新十津川町の4町をめぐるバスツアーが行われました。ツアーの目玉は、それぞれの町の町長・副町長がガイド役となり、4町の魅力をたっぷりと紹介することで、当別町では、宮司町長の解説で開拓の礎となる当別神社や伊達記念館、歴史的建造物である旧弁華別小学校の見学やスウェーデン交流センターにも立ち寄りしました。参加者28人は「道の駅とうべつ」で昼食をとり、お土産を沢山手にして、宿泊地となる新十津川町へと向いました。



編集・発行 当別町総務部広報秘書課 広報「とうべつ」11月号 平成29年11月1日発行 通巻770号
ホームページ 町 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/kyoiku-top/>